

平成30年度第1回地域創生推進市民会議 事前質問まとめ

事業No.	事業名	内容	担当課
1	きたかたの“農”を支える担い手支援事業	平成29年度の実績値①～④の支援毎の実績額の内訳を教えてください。	農業振興課
		平成30年度の実績値の取組の予算額14,600千円(平成29年度比146%)と大幅アップになっている理由を教えてください。	
		平成29年度の実績値の整備支援における農業用機械の主なもの(種類)を教えてください。	
5	喜多方田舎暮らし支援事業	平成29年度の実績値2,035,486円に対し、平成30年度の予算額が6,696,000円と大幅増になっている理由を教えてください。	農山村振興課
6	新工業団地整備事業	新工業団地整備事業の平成29年度の予算額が4,152,000円に対し、平成30年度は1,095,000円と大幅に削減されている理由を教えてください。	商工課
		企業誘致(工業用地PRなど)に関わるスタッフ人員と進出企業に対するソフト事業(人材交流)活動の内容を教えてください(喜多方出身者の人材、人脈の活用や親善大使の方々のPR活動など)。	
7	移転企業等操業支援事業	企業誘致に関する各事業が進展しない理由について、進んでいる自治体の誘致活動の成功例などを教えてください。	
		市内の空き店舗の情報提供はHP等で収集することはできるのか教えてください。	
6 7	新工業団地整備事業 移転企業等操業支援事業	総合戦略事業のNo6、No7に関して、今後の取組で是非検討をお願いしたい事を申し上げます。 外国人研修生の受け入れ体制の整備について、市が全面的にバックアップできないか？と言うことです。人手不足は、製造業だけでなく、介護、医療、農業、その他でも、深刻な問題です。人手が不足しているところに、工場誘致は考えられません。 受入に関する、詳細な取り組みは、各企業がやるべきことですが、市として出来る事、例えば、衣食住のフォローサポート、市内案内(生活に直結するような、病院、警察、消防、スーパー、等々)、他市町村に先駆けてやっていたら、工場誘致のアピールにもつながると確信します。 是非、ご検討をお願いします。	
11	奨学金償還支援事業	奨学金支援事業の平成29年度予算額1,800,000円に対し、平成30年度予算額が3,600,000円と倍増している理由を教えてください。	
11 12	奨学金償還支援事業 ワーク・ライフ・バランス推進事業	就業者の別な意味の働き方改革につながるのでは。	